

ビーチバレーボール・ジャパン・カレッジ2018
第30回全日本ビーチバレーボール大学男女選手権大会
開催要項

主催 (公財) 日本バレーボール協会、全日本大学バレーボール連盟
共催 日本ビーチバレーボール連盟
後援 川崎市、公益社団法人川崎港振興協会
朝日新聞社、日刊スポーツ新聞社
(公財) 川崎市スポーツ協会
協賛 オリエンタルウィッチーズ
オフィシャルボール・(株)ミカサ・(株)モルテン
主管 ビーチバレーボール・ジャパン・カレッジ実行委員会
一般財団法人神奈川県バレーボール協会
川崎市バレーボール協会、神奈川県ビーチバレーボール連盟

1. 開催期間 2018年8月7日(火)～8月9日(木)
2. 会場 川崎マリエン ビーチバレーボールコート
Tel: 044(287)6000 Fax: 044(287)7922
3. 参加資格 1) 全日本大学バレーボール連盟に登録されたもの。
2) 競技者は同一大学であること。
3) 1大学から2チームまで出場出来る。
4) ベアの一人が日本国籍を有すること。
男子24チーム 女子24チーム
4. 参加数 2018年度(公財)日本バレーボール協会2人制ビーチバレーボール競技規則による。
5. 競技規則 ※ 監督のベンチ入りは認めるが、下記の資格以上を有する者とする。
(公財)日本スポーツ協会
バレーボール指導員、バレーボール上級指導員、バレーボールコーチ、
マスターコーチ

6. 競技方法

試合形式

- 1) 予選グループ戦・・・1セットマッチ(3チーム×8グループ⇒2チーム勝ち上がり)
2点先取、デュースの場合は2点勝ちし2チームを勝ちとする。
決勝トーナメント・・・3セットマッチ(16チームシングルラウンド)
**2点差をつけて第1・2セットは2点先取、第3セットでは1.5点先取、
デュースになった場合は2点勝ちし2チームを勝ちとする。**
- 2) チェンジコートは両チームの得点合計が7の倍数でスイッチする。(1セットマッチも同様)
- 3) 予選グループ戦終了後に抽選会を行い、決勝トーナメントの組み合わせを決定する。

競技進行に関する設定時間

- 1) 前の試合終了後10分後にプロトコールに入る。連続試合の場合は30分後にプロトコールに入る。
※但し、3位決定戦は両コートでの準決勝終了後6分後に試合開始とする。
※前試合終了から次のプロトコール開始までの具体的な時刻は学連、または審判員から該当するチームに通知する。
- 2) チームが正当な理由なしにプロトコール終了までに競技場に現れない場合は、不戦敗を宣告される。その為、会場には余裕を持って到着しておくこと。また、試合の進行状況によってはコートを変更して行う場合もあるの、他のコートでの進行状況にも注意しておくこと。
- 3) スタッフの途中参加が予想される際は試合前に審判・学連委員にあらかじめ申し出ること。
途中参加はその都度できる。但し、コーチは副審に許可を得てセット間にサインをし、次のセットからコーチとしての役割ができる。

公式練習

- 1) 公式練習は試合開始前に試合が行われるコートで、両チーム合同30分の公式練習が与えられる。
(3セットマッチの場合は合同15分)
※公式練習には、資格を所有しているコーチ以外の参加は認められない。また、補欠選手も公式練習には参加出来ないものとする。

競技の中断

- ・チームは1セットにつき1回のタイムアウトが認められる。
・テクニカルタイムアウトは、第1・2セットで両チームの得点合計が21点に達した時に30秒間のテクニカルタイムアウトが与えられる。(予選グループ戦においても適用する。)
- ・試合中、競技者が負傷した場合、その競技者に1試合につき1回だけ、最大5分以内のタイムアウト(メディカル・タイムアウト)が与えられる。もし負傷した競技者が回復しない場合はそのチームは不戦敗となる。

7. 学生役員

- 1) ラインジャッジ2名は参加チームの分担で行う。(点示に関しては最終日のみ)
- 2) 大会1日目の第一試合の補助役員は第3試合(下線が引いてある試合番号の両ペア)のペア、大会2日目の第一試合の補助役員は第4試合(下線が引いてある試合番号の両ペア)のペアが、ラインジャッジ(2名)を行う。
第2試合以降の補助役員は前の試合敗戦ペアがラインジャッジ(2名)を行う。また、補助役員を行う試合の次の試合が自ペアの試合の場合、試合勝利ペアが行い、試合勝利ペアも試合の場合は大会スタッフに委ねることができる。
- 3) 準決勝・3位決定戦・決勝のみ大会スタッフが補助役員を行う。
- 4) バレオの着用は認めない。ハーフパンツ等を着て行うこと。
《共通注意事項》
担当する試合のプロトコール開始までに記録席に集合すること。
《ラインジャッジ》
審判員の一人として正確なジャッジをし、途中交代は出来ない。

8. 競技日程

- 第1日: 予選グループ戦
第2日: 決勝トーナメント1、2回戦、準々決勝戦
第3日: 準決勝戦、3位決定戦、決勝戦

9. 競技服装

- ・2018年度競技規則による「ユニフォーム」に準拠したものを着用すること。
必ずペアで同型同色同メーカーの水着またはタンクトップを着用すること。
男子は裾が膝上10cm以上でタンクトップを着用すること。
また、女子についてはインドアのユニフォームの形式でも良いものとする。
※競技者ユニフォームの胸には必ず選手番号、競技者番号が入っていない場合は胸に明記する。
大会初日のユニフォームのチェックは通過しても、プロトコールのチェックの際に規定を満たしていなければ没収試合とする。
・試合当日は、砂の温度が非常に高くなる恐れがあるので、サンドソックスなどを各自で用意すること。
・ユニフォームに広告を表記する場合は、事前に連盟をへて1VAの承認を受けなければならない。
(「連盟のユニフォーム広告に関する指針を参照」)

10. 試合開始時間

7日、11:00～ 8日、10:00～ 9日、10:00～

11. 使用球

本大会は男子(株)モルテン製<VLS300>、女子(株)ミカサ製<HSBV5>を使用する。
本大会は2ボールシステムで行う。

12. チーム構成

選手2名とする。(補欠選手として1名登録を許可する。ただし、変更は代表者会議までとする。)

13. 当日エントリー

大会1日目の受付時間内に選手は受付を済ますこと。

14. 出場手続

ブロックごとにまとめて行う。
出場チームは、所定の申込用紙に必要事項を記入の上、申込締め切り日までに下記宛送付のこと。
※ エントリーチーム名は、○大学(△△、××ペア)とし、大学名とペア名まで記入すること

<添付書類> 申込書
<送付先> 〒101-0035
東京都千代田区神田紺屋町46 風月堂ビル405
全日本大学バレーボール連盟事務局 黒須 愛美 宛
TEL 03-5244-4804

15. 参加料

参加料は10000円を必ず銀行 渋谷中央支店 普通口座 2698915
全日本大学バレーボール連盟市川伊三夫宛に地区学連までまとめて振り込むこと。

16. 申込締切

2018年7月25日(木)

17. 代表者会議

2018年8月7日(火)

18. 抽選会

- 1) グループ戦: 締切完了後、実行委員会が行う。
2) トーナメント戦組合せ抽選: 予選グループ戦終了後に抽選を行う。

19. 開会式

2018年8月7日(火) 10:00～ 川崎マリエンビーチバレーボールコート

20. 表彰式

2018年8月9日(木) 全試合終了後(14:30～予定) 川崎マリエンビーチバレーコート
<表彰> 1位 全日本大学バレーボール連盟杯 表彰状 金メダル
2位 表彰状 銀メダル
3位 表彰状 銅メダル

21. 閉会式

2018年8月9日(木) (15:00～予定) 川崎マリエンビーチバレーコート

22. その他

- 1) チームに1名の補欠選手を申し込み時に登録し、交替を認める。ただし、代表者会議までとする。
2) 棄権チームが出る場合は、ブロック予選での上位チームを出場させる。また、棄権ブロックが出た場合は、東日本4学連(北海道、東北、北信越、関東)は関東学連が、西日本5学連(東海、四国、関西、中国、九州)は中国学連がそれぞれ各ブロック予選を補完する。補完はダブルスコアとする。
3) 怪我・疾病の場合は応急手当は行うが、それ以降の期間は参加大学が責任をもって行うものとする。
4) オフィシャルポイントが必要な選手はMRSのビーチバレー登録を行うこと。
5) すべての日程において、会場の清掃活動を行います。参加選手・役員は必ず参加してください。
6) 優勝チームはビーチバレージャパン、ビーチバレーワールドの出場権を得る。
※出場権を得たチームが辞退した場合、次順位のチームが出場権を得る。
ビーチバレージャパン: 8月10日(金)～8月12日(日)
ビーチバレーワールド: 8月16日(木)～8月19日(日)